

令和7年度

1月

あんぜんだより

社会福祉法人
明の守福社会



たくさんの人が集まる場所では 迷子にさせないようにしましょう

年の初めには、初詣や初売りなど、たくさんの人が集まる場所に
出かける機会が増えてくるでしょう。人混みの中では、特に迷子に
させないように注意が必要です。新しい1年を残念なスタートにし
てしまわないためにも、親子でしっかり気をつけていきましょう。

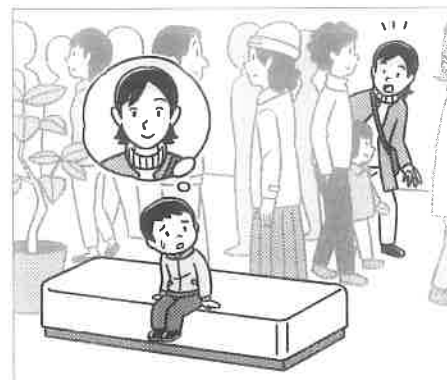
まいごに ならないように おうちの おとなの ひとと てを つなごうね



ひとが たくさん あつまる ばしょで まいごに なったら
たいへんだね。おうちの おとなの ひとと しっかり てを
つなぎ そばを はなれないように しようね。

保護者の方へ 迷子にならないためには、保護者と子どもがしっかりと手をつなぐことが大切です。用事で手を離さなければならない時にも、子どもを保護者のそばに置き、目を放さないようにしましょう。そして、子どもには「迷子になってしまったとしても、必ず見つけ出すからね」ということを約束しておき、そのためには「無闇に移動しない」「知らない人にはついていかない」ということを約束させましょう。また、万が一の時には、店員や駅員、警備員や警察官などに助けを求めるように教えておきましょう。

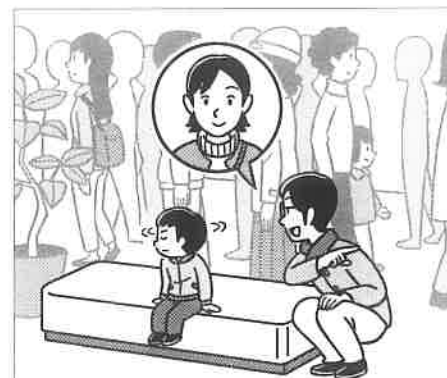
もしも まいごに なって しまったら



そのばを うごかない

おうちの ひとを さがして
あるき まわったら おうちの
ひとみ つけられないよ。

まいごに なった ばしょで
おうちの ひとが みつけて
くれるのを まとう。



ついて いかない

しらない ひとが こえを
かけて きても ぜったいに
ついて いっては だめだよ。
「おうちの ひとを さがして
あげるよ」と いわれても
はっきりと ことわろうね。



おみせの ひとに いう

おうちの ひとが なかなか
みつけて くれない ときには
おみせの ひとに いおうね。

えきの なかで まいごに
なった ときには えきいんに
いおうね。

2月号では「電車に乗る時の注意」について取り上げます。